

いなづま



四月二十一日港町ふ頭に道内初寄港したクイーンエリザベス号

撮影：伊東 照勝

ご挨拶

理事長 玉津 眞史

例年になく続いた暑さも和らぎ、まもなく紅葉の季節を迎えようとしています。新元号「令和」最初の通常総会を五月二十九日(水)サン・リフレ函館にて開催し、提出議案の総てにおいて承認をいただきました。平成三十年度事業では前期に近い利益を確保することが出来ました。剰余金処分では、出資配当、利用分量配当を実施する事ができました。本年度事業ではインターンシップ現場実習受け入れ、大レクリエーション大会、安全大会、港まつりへの参加等、盛会裏に終了し、港まつり電線マン音頭は、二年連続の準優勝を獲得し、四年連続での受賞となりました。組合員各位の事業に対する協力を深く感謝いたします。任期満了に伴う理事および監事の改選では現役員の全員の留任が承認されました。改めまして二年間、宜しくお願いいたします。

今年五月一日より元号が「令和」へと変更になりました。令和の典拠は万葉集から引用し、「初春令月、気淑風和、梅披鏡前之粉、蘭薫珮後之香」現代語訳は、新春の月、空気は美しく風はやわらかに、梅は美女の鏡の前に装う白粉ごとく白く咲き、蘭は身を飾った香の如きかおりをただよわせている。分かります、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化を作っていくという意味がこめられています。組合事業も令和の意味の如く、邁進していきたいと思います。

朝夕寒暖差のある季節になります。組合員の皆様におかれましては、今年も残り少なくなりましたが、仕事上の事故には充分注意してください。ここ数年組合において、大事故は発生していませんが、全道的には工事中の施工ミスによる第三者損害賠償請求が多くみられます。気持ちに余裕を持って、基本に忠実に仕事に励んでください。

役員会だより

第一回役員会

一・五・八

一、経過報告

佐藤電気工事(株)代表者病氣見舞い
(有)山田電気工業代表者逝去
(株)カドック代表者逝去

二、貸付報告・無し

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 組合員の異動

- (2) 定期健康診断の実施結果について
- (3) 令和元年度（第七十一回）通常総会について
- (4) 道工組合令和元年度総代会について
- (5) 第三回役員会及び北工連絡会の開催について
- (6) 事務局職員の賞与の支給について
- (7) 事務局長の選任について

五、事業委員会事項

(1) 電設業務研修会（内線工事会社研修会）の開催結果について

- (2) 二級引込線工事士認定講習・認定試験の開催結果について
- (3) イルミネーション撤去工事並びに決算報告について
- (4) 第二種電気工事士試験（学科）準備講習会について
- (5) 二級引込線工事士安全技能講習（無墜落昇降柱法訓練）の実施について
- (6) 北電・組合連絡協議会について
- (7) 函館工業高校電気科生徒インターンシップ現場実習の受入について

六、その他

(1) 道工組親善ゴルフ大会について

第二回役員会

一、経過報告

AKI電気工事代表者逝去

一・五・二十九

(株)デйм代表者逝去

二、貸付報告・無し

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 組合員の異動

- (2) 令和元年度（第七十一回）通常総会の開催について
- (3) 第二十七回大レクリエーション大会について
- 五、事業委員会事項・無し

第三回役員会

一・六・二十一

一、経過報告・無し

二、貸付報告・無し

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 組合員の異動

- (2) 令和元年度（第七十一回）通常総会の開催結果について
- 五、事業委員会事項

(1) 第二種電気工事士試験（学科）準備講習会の開催結果について

- (2) 第二種電気工事士試験（技能）準備講習会の開催について
- (3) 安全大会の開催について
- (4) 函館港まつりへの参加について

第四回役員会

一・八・二十一

一、経過報告

(株)乙部電気工業代表者逝去
(有)平井電気代表者病氣見舞い

二、貸付報告・無し

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

- (1) 第二十七回大レクリエーション大会の開催結果について
- (2) 「いなづま」一四六号の発行について

五、事業委員会事項

(1) 二級引込線工事士・計測器工事士安全技能講習（無墜落昇降柱法訓練）の実施結果について

(2) インターンシップの実施結果について

(3) 第二種電気工事士試験（技能）準備講習会の開催結果について

(4) 安全大会の開催結果について

(5) 港まつりへの参加結果について

(6) 第一種電気工事士試験（学科）準備講習会の開催について

(7) 「湯の川冬の灯り企画運営業務プロポーザル」について

(1) 道工組親善ゴルフ大会について

六、その他

組合行事

3月20日 二級引込線工事士認定講習・認定試験（組合会議室Ⅱ二十六名受講十六名受験）

25日 人材開発支援助成金活用説明会

25日 イルミネーション撤去工事

29日 検満業者打合せ会議

4月4日 東部支部研修旅行（愛知県・三重県）

5日 函館高等技術専門学院入学式に玉津理事長出席（函館高等技術専門学院）

7日 定期健康診断（組合Ⅱ二四八名受診）

10日 八雲支部総会

16日 江差支部総会

17日 正副理事長・事務局長会議

19日 北電・道工業組合本部連絡協議会に玉津理事長出席（道電気会館）

20日

22日

24日

24日	道工業組合役員会に玉津理事長・大倉副理事長出席（道電気会館）
全日	西部支部会議
25日	労働保険の更新手続（組合会議室）
全日	北海道電力(株)関連工事安全協議会 函館配電部会定例協議会に對馬副理事長出席（北電函館支店）
全日	東部支部総会
26日	検満業者打合せ会議
5月7日	組合期末監査
8日	第一回役員会
9日	道工業組合監査に大倉副理事長出席（道電気会館）
10日	道工業組合役員会に玉津理事長・大倉副理事長出席（道電気会館）
12日	第二種電気工事士（学科）受験準備講習会（ポリテクセンターⅡ十九名）
13日	第一回青年部役員会
14日	北部支部総会
18日	第二種電気工事士（学科）受験準備講習会（ポリテクセンターⅡ十九名）
全日	江差支部会議
19日	第二種電気工事士（学科）受験準備講習会（ポリテクセンターⅡ十九名）
23日	西部支部会議
全日	電気分野人材育成研究会
25日	東部支部会議
全日	渡島支部総会・観桜会
26日	第二種電気工事士（学科）受験準備講習会（ポリテクセンターⅡ十九名）
29日	第二回役員会
全日	第七十一回通常総会（サン・リフレ函館Ⅱ 本人出席五十七名）
6月1日	青年部総会（フォーポイントバイシエラトン函館）
3日	検満業者打合せ会議
4日	第二回青年部役員会
10日	函館港まつり「ワッショイはこだて」参加

11日	道工業組合役員会に玉津理事長・大倉副理事長出席（札幌ビューホテル大通公園）
全日	道工業組合通常総代会に玉津理事長ほか総代十一名・奥村事務局長出席（札幌ビューホテル大通公園）
全日	道工業組合青年部総会に大鎌青年部長ほか二名出席（札幌ビューホテル大通公園）
19日	電設WEB説明会（組合会議室Ⅱ六十七名出席）
全日	大レクリエーション大会担当特別委員会
全日	第一回青年部例会
20日	第一種電気工事士定期講習（フォーポイントバイシエラトン函館Ⅱ一〇名受講）
21日	第三回役員会
全日	北工連絡会（組合会議室Ⅱ北電六名・組合十八名出席）
25日	二級引込線工事士・計測器工事士安全技能講習（組合会議室・北電旧資材管理跡地Ⅱ一一一受講）
26日	東部支部会議
28日	北電・工事組合連絡協議会（組合会議室Ⅱ北電五名・組合八名）
29日	西部支部懇親会
30日	第二十七回大レクリエーション大会（グリーンピア大沼Ⅱ三四九名参加）
7月1日	検満業者打合せ会議
3日	函館工業高校インターンシップ現場実習（組合十事業所ほか六企業・団体、生徒四十名）
5日	第二種電気工事士（技能）受験準備講習会（ポリテクセンターⅡ十四名）
6日	人材開発支援助成金活用説明会
8日	検満業者打合せ会議
10日	北部支部会議
11日	函館港まつり「ワッショイはこだて」参加
12日	団体責任者会議に奥村事務局長・伊藤主任出席（サンリフレ）

13日	第二種電気工事士（技能）受験準備講習会（ポリテクセンターⅡ十四名）
16日	港まつり担当特別委員会
18日	道工業組合臨時役員会に玉津理事長・大倉副理事長出席（道電気会館）
19日	渡島支部会議
24日	第三回青年部役員会
25日	安全大会（組合会議室Ⅱ九十九名出席）
26日	福島支部安全大会（北電福島ネットワークセンターⅡ十名出席）
27日	東部支部懇親会
29日	西部支部会議
全日	八雲支部安全大会（北電八雲ネットワークセンターⅡ二十四名出席）
30日	全道事務局長会議に奥村事務局長出席（道電気会館）
全日	検満業者打合せ会議
31日	江差支部安全大会（北電江差ネットワークセンターⅡ十六名出席）
8月2日	函館港まつり「ワッショイはこだて」（二二〇名参加）
9日	検満業者打合せ会議
21日	第四回役員会
23日	道工業組合親善ゴルフ倶楽部交流戦（ニセコ町ヒルトンニセコビレッジⅡ十二名参加）
27日	道工業組合青年部連合会事業委員会（組合会議室Ⅱ道工組青年部四名・函館青年部四名出席）
30日	大上真一氏全日電工連全国青年部協議会会長就任祝賀会に玉津理事長出席（ホテル日航ノースランド帯広）
9月2日	いなづま編集会議
全日	検満業者打合せ会議
6日	第四回青年部役員会
7日	第一種電気工事士（学科）受験準備講習会（ポリテクセンターⅡ十五名）
14日	第一種電気工事士（学科）受験準備講習会（ポリテクセンターⅡ十五名）

18日 北電・道工業組合本部連絡協議会に玉津理事長出席（道電気会館）

19日 道工業組合役員会に玉津理事長・大倉副理事長出席（道電気会館）

21日 第一種電気工事士（学科）受験準備講習会（ポリテクセンター＝十五名）

28日 第一種電気工事士（学科）受験準備講習会（ポリテクセンター＝十五名）

新加入組合員の紹介

令和元年度加入の組合員を紹介します。



桜谷 正志 桜谷電設工業（渡島支部）

昭和五十年十二月二日生

北斗市久根別五丁目二二二

電話 〇一三八七三六八〇六

推薦人（有）東和電気工事・東陽電気工事（株）

（加入年月日＝令和元年六月三日）

お悔やみ

平成三十一年

四月十三日

令和元年

五月十四日

五月十四日

七月二十八日

（株）カドック 代表者
男澤泰郎殿ご逝去

A K I 電気工事 代表者
秋山浩殿ご逝去

（株）デイム 代表者
伊藤 博章殿ご逝去

（株）乙部電気工業 代表者
深見康尋殿ご逝去

第七十二回 通常総会開催

令和元年度第七十二回通常総会が五月二十九日（水）、函館市勤労者総合福祉センター（サン・リフレ函館）にて開催されました。

平成二十四年にそれまでの総代会から総会に変更になって以降、総会の本人出席者は減少傾向にありました。最近二、三年では役員を含め、五十人を切る出席状況であったことを憂慮し、役員会にて協議した結果、昨年十二月に総会についてのアンケート調査を実施しました。

より多くの組合員に出席していただき、総会の場において、定款の変更や予算・決算など組合の重要な事項を協議していただくため、アンケート調査の結果を踏まえ、駐車場の確保も目的として開催場所を組合事務所からサン・リフレ函館へと変更しました。

その結果、昨年の本人出席四十七名から今年度は五十七名（委任状出席九十九名）へと参加者が増え、会場を変更したの効果があったものと思います。

議事の進行については、午後一時三十分開会宣言、玉津理事長挨拶の後、議長の出選を指名推薦により西部支部の平沼冠三氏（樺電工業（株））が選出され議案の審議に入りました。

第一号議案

平成三十年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分（案）について

第二号議案

令和元年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

第三号議案

令和元年度役員報酬について

第四号議案



令和元年度組合借入金残高の最高限度額の決定について
第五号議案

令和元年度一組合員に対する貸付け（手形の割引を含む）又は一組合員のためにする債務保証の最高限度額の決定について

第一号から第五号議案まで、事務局より内容説明の後、原案通り可決決定されました。

第六号議案

任期満了に伴う理事及び監事の改選について

議長が改選の方法について議場に諮ったところ、議長一任の声があり、議長よりその選考方法を選考委員による指名推薦の方法を採用することを提示して、その承認の後、選考委員による指名推薦により、理事十二名、監事二名、現役員の全員が留任することとなりました。

第七号議案

北海道電気工業組合総代及び推薦委員の選出について

事務局より理事会へ一任願いたい旨の提案があり、原案通り可決決定しました。

以上、各議案について全ての議案が原案のとおり可決され、午後二時四十分、議長は閉会を宣言し令和元年度通常総会は終了しました。

総会終了後、臨時理事会が開催され、選任された理事の中から理事長に玉津眞史氏（タマツ電機工業（株）、副理事長に對馬豊四郎氏（株）對馬電設、大倉直氏（大倉電気（株））が再任されたほか現役員が全て留任となり、玉津理事長による三期目の体制が発足しました。



第二十七回大レクリエーション大会

さる六月三十日、第二十七回大レクリエーション大会がグリーンピア大沼にて開催されました。

青年部では今年度から委員会制を発足させ、その中のレクリエーション担当委員会にて幾たびも打合せを行ったほか、青年部役員会及び親会レクリエーション担当特別委員会にて意見交換を行い、前年度を超えるようなレクリエーション大会にしようと、企画・立案しました。その結果、開催競技を一新し子どもでも楽しめるような内容になったのではないかと思います。チケットの売れ行きも事前申し込みと当日券販売を合わせて三十九枚となり、昨年より微増という結果になりました。

開催当日は小雨が降ったり止んだりする天候で、できれば屋外での実施を願い、最後まで天気に抵抗していましたが、やはり天気には勝てず、屋内体育館で実施することとなりました。

屋外で開催することで会場設営等の準備作業を進めていたため、急な変更ではありましたが、青年部員、親会役員のご協力もあり、テントなどのグリーンピアから借り受けた物品やアトラクション用の物品などの移動をスムーズに行うことが出来たのではないかと思います。



施したのが平成十八年第十四回大会という十三ぶりの体育館での実施ということもあり、準備には手惑いました。慌てふためいた時間もあつという間に過ぎ、ご案内通りの十時の開催時刻に準備が間に合い、大鎌青年部長の開会宣言、玉津理事長の挨拶、檜原北電支店長、井田前市議会議員のご来賓お二方から挨拶を頂戴した後、全員でラジオ体操を行いケガ防止のため、体をほぐし競技の開催となりました。今年度の競技で変更したものは、支部対抗戦を『ムカデ競走』に変更し、『ぐるぐるパン食い競走』、前回までは女性限定の実施だった『イス取りゲーム』を子ども限定競技としても実施し、大いに盛り上がったと思います。また、新たに『大縄跳び』も参加者を女性限定、子ども限定でそれぞれ行いましたが、縄を回すことも難しく、参加者との息も合わずに、女性にはさほど跳べず…子供に至ってはさらに難しく…(一回も跳べなかったような気がします。)

アトラクションは屋内での実施だったため、事前に検討していたものがほとんど出来ず、ドーナツ型の巨大風船のようなものに入って遊ぶ『サイバーホイール』のみ体育館内の会議室で子ども達に遊んでもらうのが精いっぱいでした。

食事では昨年同様、今年も北斗市の中華料理店『香港』に協力をお願いし、焼きおにぎり二個、焼きそば、ハンバーグ、エビフライ、唐揚げと盛りだくさんのランチプレートを提供していただきました。



閉会式では、大会委員長の大倉副理事長より北海道電力、電材およびメーカー各社、その他協賛していただいた関係各社に対しての御礼と青年部に対しての労いの言葉が述べられ、大盛況のうちに今大会は終了しました。

屋内体育館での実施ということで盛り上がりはどうかと懸念しましたが、参加された皆さまには満足していただけたのではないかと思います。

来年度はまた、青年部が丸一丸となって参加者の皆さまに楽しんでもらえるように、開催競技・アトラクション等を再度検討し今年度を超える成功を収められるように頑張ります。

函館地方電気工事協同組合青年部事業委員会
レクリエーション担当委員長 天野 伸吾



函館港まつり「ワッショイはこだて」



令和元年八月二日、開港一六〇周年函館港祭り「ワッショイはこだて」十字街・松風コースに、当組合はお馴染みの電線マン音頭で参加いたしました。

今年度は青年部で委員会制を導入したことから、その中で発足した青年部内の港祭り委員会にて山車の電飾の取り付け方法や電線マンを中心にしたパレードの運行について議論をしてきました。議論の結果、今年度の港祭りのテーマを『楽しもうワッショイはこだて!』とし、昨年から参加者が激増していることから、パレードの審査の勝ち負けよりもみんなで電線マン音頭のパレードを楽しもうじゃないかという気持ちでテーマを策定して港祭りを盛り上げようと計画してきました。

しかしながら、青年部で港祭りを検討しているタイミングは親会の港祭り担当特別委員会が開催前です。青年部に電飾取り付け工事が発注される正式決定前でしたが、七月十六日に開催された親会港祭り担当特別委員会において青年部で山車の電飾取り付け工事を施工することが正式に決定され、少しホッとしました。

電飾の取り付け工事は七月三十一日、八月一日の二日間にあわせて行われ、暑い中、また夜遅くまで青年部員に協力していただき、何とか山車も完成をみました。

いよいよパレード当日、八月二日午後五時三十分、昨年過去最高ではないかという二〇五名の参加者数を超える、二二〇名!の参加者はビールで喉を潤しつつ、パレードのスタートを待ちます。

午後六時三十分頃パレードがスタートし、青年部レクリエーション・港祭り担当並副部長は今年もMC



としてマイクを握りましたがスタート前の練習段階から声を張り上げすぎて飛ばしすぎ、早くも声がかわっていたような気がします。

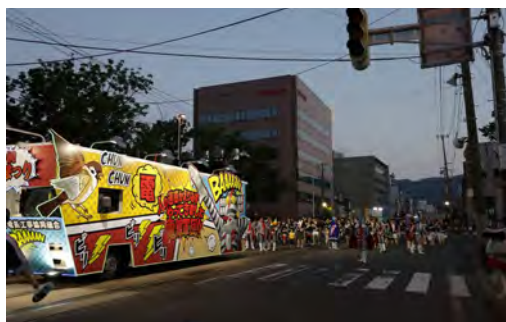
パレードは順調に進みましたが、皆さんスタート前に飲みすぎたせいかパレードの後半は隊列が少し乱れ気味です。しかし、隊列の最前列に陣取ったベンジャミンのきくち電工舎佐々木君が隊列を整え、函館駅前のメインストリートで審査員にアピールし、無事パレードは終了しました。

その後直会会場であるホテル函館ロイヤルへと移動し、参加者に冷たいビールと軽食、抽選会等を楽しんでいただき、直会も終了。

後日の港祭り表彰式において当組合は十字街・松風コース、サマーカーニバルの部で二年連続の準優勝に輝きました。青年部港祭り委員会が設定したテーマ『楽しもうワッショイはこだて!』は参加された皆さんの笑顔を振り返し、達成できたのではないかと思います。二年連続の準優勝で嬉しい反面、今年も先頭に立って港祭りをけん引してきた作並副部長が青年部の卒業まであと四年となっているので、その四年の間に何とか優勝をし華をもたせてあげたいと考えております。

最後にご参加いただいた組合員とその家族の皆さま、またご協賛いただいております電材問屋各社並びにメーカー各位に誌上を借りて厚く御礼申し上げます。

函館地方電気工事協同組合青年部事業委員会
港祭り担当委員長 辻 智幸



青年部活動報告

第八回はたらくのりもの大集合ーN函館

開催日時 八月十八日(日)十時～十六時

開催場所 港町埠頭

主催者 函館私立幼稚園PTA連合会・函館キッズ
サポーターズ

への参加について報告させていただきます。

このイベントはドクターヘリ・警察車両・消防車両・大型重機等、普段なかなか間近で見る事の出来ない働く乗り物が集まり、試乗体験が出来るイベントです。

我々青年部は、第二回開催時から七年連続で参加しており、今年度も昨年同様、高所作業車三台で参加し、部員十七名にて高所作業車の試乗体験を行いました。

当日は天候も良く、開場時間の十時から多数の来客でした。例年同様、朝から乗車待ちの行列が途切れる事もなく、小さいお子様、親御さん、祖父母等より





函館地方電気工事協同組合青年部事業委員会
働く車担当 委員長 佐々木健二

多くの方々には試乗体験をしてもらい楽しんでいただき、参加した甲斐がありました。

今年も昨年同様、北電さんからゆるキャラ?の「エネモ」が参加をし、来場した方々と触れ合ったり写真撮ったり、並んで乗車を待っている間も、楽しく過ごしてもらえたかなと思います。

陽射しを浴び日焼けで真っ赤になりながらも参加してくれた部員の方々には大変感謝しております。来年度もこのイベントには是非参加したいと考えておりますので、その際はご協力の程よろしくお願いいたします。

また、小さいお子さんやお孫さんがいらつしやる方々にも是非このイベントに足を運んでいただきたいと思います。

二級引込線工事士 新規認定講習・認定試験 安全技能講習(無墜落昇降柱法訓練)

低圧引込線及び低圧計測器工事を施工できる資格である二級引込線工事士の新規認定講習・認定試験が三月二十日に組合会議室において実施されました。講習のみによる認定者が十名、試験合格による認定者が十六名で、受講した全二十六名が新たに認定されました。

また、前述の新規認定者および既認定者の昇降柱技能を測る安全技能講習(無墜落昇降柱法訓練)が六月二十五日に組合会議室及び北電旧資材管理跡地で実施され一一一名が受講しました。

安全技能講習では、スマートメーターに特化した内容となり今年度で三度目となった『計測器練習問題』を実施しました。三回目ということもあり、誤答の多いケースの傾向がわかってきました。

一、スマートメーター各容量に適合するメーターボックスの選定

二、ボックスドライバーなどの使用すべき工具の選定

三、スマートメーターでは計器SB設定するのが一般的ですが、SBを取付けなければならぬケース

の回答
それら三問の正答率が悪いように思いますので、次回以降の引込線工事士講習や他の研修会などの機会をとらえ、周知していきたいと思っておりますので、その際、受講される皆さまにおかれましては社内での伝達を宜しく願います。

また、本誌でたびたび書かせていただいておりますが、引込線工事士が入退社した際には、組合事務局への届出が必要になります。引込線工事士資格をお持ちの方が退社した際、退社した日から引込線工事士資格は失効してしまいます。ただし、退社した日から一年以内に他の組合員の事業所に入社すれば資格は復活し、その場合も届出が必要となります。資格失効とならぬよう、資格をお持ちの方が入退社した際には『引

込線工事士異動届』の提出をお願いいたします。
三月の認定講習並びに六月の安全技能講習とも、ご多用中にも関わらず、北電配電グループの皆さまに講師を務めていただきました。



改めて、誌上を借りて厚く御礼申し上げます。



令和元年度 安全大会

七月二十五日組合三階大会議室において函館地区の安全大会に組合員九十九名が参加して開催されました。玉津理事長の挨拶では無事故・無災害を呼び掛け、来賓の北海道電力(株)送配電カンパニー函館支店配電グループ橋副長より挨拶を頂戴しました。

次いで東芝保険サービス(株)東日本支店北海道営業所丸山所長より「電気工事に伴うリスクと保険」について、北海道電力(株)送配電カンパニー函館支店配電グループ青塚総括主任より「安全について」をテーマにそれぞれ講話をいただき、最後に青年部の作並真一氏(株)作並電気工事)が安全宣言を行い閉会しました。

また、八雲支部は七月二十九日(二十四名)、福島支部は七月二十六日(十名)、江差支部は七月三十一日(十六名)に各北海道電力ネットワークセンターにおいて開催され、八月から始まる電気使用安全月間に先立ち開催した、本年度の安全大会は終了しました。



第二種電気工事士 受験準備講習会

令和元年度第二種電気工事士試験に先立ち、受験準備講習会の学科講習が五月十二日・十八日・十九日・二十六日の四日間、(上期学科試験は六月二日実施)技能講習が七月六日・七日・十三日の三日間(技能試験は七月二十日、二十一日実施)で実施され、当組合とポリテクセンター函館との共催で開催されました。

当準備講習会の過去十年の平均受験者数は学科で十八名、技能で十五・二名、合格率は過去十年記録がある中で、学科六十四・一%(全国平均六十二%)、技能は八十七・二%(全国平均七十三%)と技能試験合格者から合格率を単純計算すると毎年十三名の電気工事士を誕生させていることになります。

人材不足が叫ばれている昨今で、いかに工事士資格を取得した若年層を業界に定着させていくかが重要なことかと考えます。

電気工事士受験準備講習会をポリテクセンターとの共催となって開催して以降、講習会を開催するだけでなく、『人材』について協議もしております。受験準備講習会を開催するとともに、より効果的な人材育成の機会を提供できるよう努めてまいります。

結びに受験準備講習会を実施していただきましたポリテクセンター函館の皆さまに誌上を借りて厚く御礼申し上げます。



函館工業高校電気科生徒 インターンシップ現場実習受け入れ

今年度も函館工業高校より当組合に対し、電気科生徒の現場実習受入要請がありました。当組合としても函館の電気業界の発展・将来の人材育成の為、インターンシップ現場実習受入に協力することとし、七月三日から五日まで実施しました。

初日はまず始めに組合大会議室にて玉津理事長より挨拶、続いて對馬副理事長より安全講話を実施しました。翌日からの各事業所における現場実習にあたって服装・ヘルメットを正しく着用出来ているかの確認、現場作業における注意事項など指導しました。

その後はバスにて移動し太平洋セメント上磯工場の施設内見学、太平洋セメント上磯工場見学後は、知内発電所へと移動し施設内見学。見学を終えて行程の最後に函館工業高校OBに対する質疑応答の時間を設けていただきました。中には北電へ就職したいと希望する生徒も若干名おり、OBの話に耳を傾けて真剣な眼差しで話を聴く生徒の姿が多数見受けられました。

二日目三日目は各事業所へ分かれての現場実習でした。ご多忙の中ご協力頂きました組合員の皆様には厚く御礼申し上げます。

少子化の影響か市内の生徒数も学校数も減少し、函館工業高校電気科もなくなることが既に決定しています。函館工業高校電気科としては



来年度のインターネットシップをもって最後となります。例年道外・市外就職を希望する生徒が多い中、少しずつではありますが市内を希望し就職する生徒も増えてきています。再来年度以降のインターネットシップについて具体的な事はまだ決まっていますが、組合としては函館の電気業界の発展の為此からも函館工業高校インターネットシップには協力していきたいと思っています。

最後になりますがインターネットシップ現場実習受入にご協力頂きました組合員の皆様には誌上を借りまして、改めて厚く御礼申し上げます。

ご協力頂いた組合員

- | | |
|------------|----------------|
| ■岩井電気工業(株) | ■大倉電気(株) |
| ■梶原電気工業(株) | ■樺電工業(株) |
| ■協同電気通信(株) | ■タマツ電機工業(株) |
| ■(株)対馬電設 | ■(株)電気企画工業 |
| ■日東電気工事(株) | ■北海電気工事(株)函館支店 |

インターネット電設申込システム『電設Web』について

電力システム改革による各種取扱いの変更を踏まえ、本年七月から低圧の一部料金プランについて、インターネット電設申込システム「電設Web」による電気工事の申込みを開始しました。当組合では六月十九日に北電函館支店直轄組合員を対象に説明会を行い、五十六社六十七名の出席者がありました。

電設Webでは七月末日現在で全道約五〇〇社の登録があり、開始から一ヶ月で四〇〇件以上の申込みがされた状況にあると聞いております。

本誌では、電設Web利用開始からこれまで寄せられた主な問合せについて下記のとおりご紹介させていただきますので、今後の申込み時の参考にしていただければと思います。

一、操作方法および入力方法などに関するお問合せ
Q. パスワードを忘れてしまった。ロックがかかって

しまった。

A. ほくでん契約センターまでご連絡をお願いいたします。すみやかに初期パスワードを再発行し、ご登録のメールアドレス宛にご通知いたします。

Q. 機器情報欄の「型式」が全角十桁までしか登録できない。登録機器が多数あり、所定の入力箇所数では足りない。

A. 型式が全角十桁以上の場合や登録機器数の入力箇所数が足りないときは、大変お手数ですが、「お客さまからの連絡事項欄」に記載いただきますようお願いいたします。

二、お申込み方法などに関するお問合せ

Q. 系統連系（太陽光など）の雑工事分の申込みはどのように行なうのか。

A. 申込種別を「設備変更」に設定のうえ、お申込みをお願いいたします。なお、系統連系に関わる書類（電力購入申込書、発電設備に関する資料および電圧上昇値の簡易計算書など）は現地ネットワーク事業所（支店、ネットワークセンター）にご提出をお願いいたします。

Q. 負荷設備等内訳書は、工事関係書類と合わせて現地ネットワーク事業所に提出しても良いか。

A. 負荷設備等内訳書は、工事関係書類と異なり、電設Webへの添付が必須となります。

Q. 電設Webからの申込み後、工事関係書類を差し替えた場合はどうするのか。

A. 現地ネットワーク事業所にお申出ください。

Q. 集合住宅の申込みはどのように行なうのか。

A. 部屋毎（一契約毎）のお申込みが必要となります。なお、集合住宅や類似した電気設備の場合は、「参照登録機能」のご利用をお勧めいたします。同内容をコピーして、入力画面に反映した状態となりますので、部屋番号の修正のみで申込みが可能です。

Q. 当面の間、書面による申込みが可能と聞いているが、どのように行なうのか。

A. やむを得ず書面による申込みを行なう場合は、「電気使用申込書（電設Web入力様式）」および「負荷設備等内訳書」のみ、ほくでん契約センターまでご郵送をお願いいたします。（事業所からのお取次ぎは致しかねますのでご理解をお願いいたします。）なお、旧様式の電気使用申込書はご利用いただけませんので予めご了承ください。

工事関係書類については、現地ネットワーク事業所に直接ご提出いただくようお願いいたします。「電気使用申込書（電設Web入力様式）」については、ほくでんホームページに掲載されません。当該様式について、北海道電力(株)函館支店販売グループか工事組合までお問い合わせくださいますようお願いいたします。

三、その他ご留意事項

○ eタイム3プラスのお申込みの際、機器情報欄にご登録いただく機器種別（ヒートポンプ式暖房機、その他暖房機など）および容量については仕様書などをご確認のうえ、正確にご登録いただくようお願いいたします。（ヒートポンプ式暖房機の場合は、「暖房時の定格消費電力」を採用いたします。）

○ 引込線などの施工会社、需要場所、需給地点（責任分解点）、しゅん工調査日の連絡などの電気工事に関する事項および電気工事届、設計書、引込線工事実施承認書などの工事関係書類に関する事項については、現地ネットワーク事業所にお問合せをお願いいたします。

【お問合せ先】

〒〇六〇ー〇〇〇九

札幌市中央区北九条西一五丁目二八番一九六号

札幌ーTフロントビル三階ほくでん契約センター

TEL 〇五七〇ー〇九二ー三〇〇

組合員の異動

◎ 代表者の変更

一、(有)山田電気工業
代表取締役

(新) 山田 悟

(旧) 山田 貞義

一、日興電気(株)
代表取締役

中山 朋彦

飯田 孝次

一、大鎌電気(株)
代表取締役

大鎌 幸雄

大鎌 恵子

一、(株)デーム
代表取締役

吉田 佳司

伊藤 博章

一、日道電建(株)道南営業所
営業所長

谷内山 宏

稲田 徹

一、(株)カドック
代表取締役

加藤 省吾

男澤 泰郎

◎ 住所変更

(新) 函館市桔梗一丁目一六〇一
(旧) 函館市松川町三六一四

(新) 函館市花園町一六〇二〇
(旧) 函館市西桔梗町五八九一二五七

◎ 脱退

一、牧電気工事
一、AKI電気工事

平成三十年三月二十日
令和元年六月二十日

支部だより

東部支部研修旅行

東部支部では四月五日〜七日で名古屋・伊勢方面で研修旅行を行いました。

東部支部員三十二名中、十名と組合事務局より長事

務局員が参加し、計十一名で平成最後にお伊勢参りを計画しました。

初日、十三時五分函館空港発の飛行機にて中部国際空港へ、名古屋市内の金山駅行きの特急電車までは時間があつたので、旅行不参加支部員へ土産を購入して、函館へ送ろうと土産物店に入り物色、ひつまむしのお茶漬けを組合に送り、その後電車で金山駅へ、タクシーにて宿泊先の名鉄イン名古屋錦(繁華街のど真ん中)到着、宴会までは時間があつたので熱田神宮へ、三種の神器のひとつである草薙神剣を御霊代としてよらせる天照大神を見学し、ホテルに戻り居酒屋へ、乾杯から名古屋錦の夜は更けていきました・・・

二日目は、近鉄名古屋駅から一時間二十分で伊勢市駅着、伊勢神宮・外宮参拝、外宮とは食と産業をつかさどる暮らしの神様で、正式な名称は、『豊受大神宮(とうけのおおみかみ)』と呼ばれ、天照大神神様のお食事を司る守り神様とのことで、私たちの暮らしにも非常に関わり深い神様です。まず手水舎で身を清めてから森の中へ、正宮で豊受大神に参拝、散策後、時間と

なったので、タクシーで江戸期から明治にかけての伊勢路を再現した、おかげ横丁(とうふや)で昼食。四月なのにお伊勢さんは暑くビールで喉を潤し一休み。昼食休憩後、案内のガイドさんと合流し大鳥居前で記念撮影。一礼して大鳥



居をくぐって宇治橋の右端を渡り、五十鈴川の流水で手と口を清め、ガイド

さんの流暢な話を聞きつつ樹齢千年以上の木々からパワーをもらい、十分ぐらい歩いて御正宮で参道の突き当りにある石段を登ると、内宮の御正宮があります。五重の板垣の先に八百万の神の中で最も尊く、日本人の総氏神様の天照大神様がお祀りされています。

宇治橋を渡った瞬間から気が一気に変わり、日本で最高の素晴らしい氣に溢れている伊勢神宮を無事参拝し、その後おかげ横丁散策、凄い人ですね。集合時間となり名古屋駅へ。桜祭りをやっている名古屋城を見学、十九時ホテル到着、隣の居酒屋で夕食後、夜の街に出て二日目終了。

最終日は十一時発なのでホテルから金山駅経由で中部国際空港へ、一時間半の自由行動。各自お土産を買ったり、店巡りして帰路へ。二泊三日の研修旅行でした。有意義な旅行になったと思います。私は初めてのお伊勢参りでした。また令和にゆくり行きたいですね。今回は直行便でしたので時間がなく、いろいろ見ることが出来なかったのが残念でした。参加者の皆さん、大変お疲れ様でした。今回は少ない人数でしたが、また企画を練り温泉地など行きたいと思っています。是非参加よろしく願います。



■今月の表紙について

『クイーン・エリザベス函館初入港』

函館港へのクルーズ船寄港数は増加傾向にあり、二〇一六年は二十六隻で道内一位（全国十五位）、二〇一七年は二十八隻（全国二十二位）となり、道内一位となりました。函館市は二〇二〇年の目標寄港数を五十隻と設定し、将来的には七十隻を目指し、国内外のポートセールスを強化しています。現在クルーズ船は主に函館駅近郊から約五キロ離れた港町ふ頭を利用していますが、交通アクセスが悪く、港町ふ頭周辺の景観も悪いため市内の滞在時間が減るなど、旅客の消費活動にも影響しています。平成二十八年度から若松地区にクルーズ船が寄港できるよう、クルーズ受入岸壁に着手し、これにより現在四〇〇〇トン級までしか受け入れ出来ない若松ふ頭に大型クルーズ船の接岸が可能になり、計画通りに進めば二〇二〇年にも工事が完了する見通しです。交通アクセスが向上し、来函した乗客の消費行動が活発になることや観光名所の八幡坂から大型船を眺める機会ができるなど、観光への起爆剤としても期待されています。

今回の表紙に使用した『クイーン・エリザベス』はイタリアのフィンカンティエリ社のモンファルコーネ造船所で建造され、キューナード社が保有しており、二〇一〇年に竣工されました。

その船体の美しさから海の女王と呼ばれ、総トン数九〇四〇〇トン 全長二九四m 乗客定員数二〇九二人 乗組員数一〇〇五人 を誇り、英国女王エリザベス二世からその名を命名された大型クルーズ船です。函館開港一六〇年に当たる本年四月二十一日に横浜港発着の日本一周ツアーで、乗客一九〇〇人を乗せ、港町ふ頭に函館初寄港（道内の港に停泊するのは初めて）しました。

寄港当日は、七時三十分ごろの早朝にもかかわらず、大勢の市民が見学に訪れたほか、ききょう幼稚園の園児がよさこいソーランの演舞を披露し、遺愛高校の吹奏楽局の生徒が総デッキ数が十二階までである同船

の中でデッキ一〜三階を貫いたロイヤルコートシアターで演奏するなど乗客から拍手喝采を浴びたそうです。

今回の表紙写真の選定するにつけ、豪華な船旅にいつかは出かけてみたくなったものです。今回も函館山から伊東理事に撮影していただきました。

編集後記

「努力せずに何かできるようになる人のことを『天才』というのなら、僕はそうじゃない。努力した結果、何かができるようになる人のことを『天才』というのなら、僕はそうだと思う。人が僕のことを、努力もせずに打てるんだと思うなら、それは間違いです。」

不世出の大選手シアトル・マリナーズのイチロー選手が述べた一言。イチロー選手は今年三月、四十五歳にて現役生活に終止符を打ちました。日米合わせて二十八年に及ぶイチロー選手の現役生活は平成の時代とほぼ重なります。その平成が幕を閉じる年に、しかも日本でのプレーで二十八年間着続けたユニホームを脱ぎました。日本での七年連続の首位打者。メジャーリーグ移籍後、二〇〇四年には八十四年ぶりにシーズン最多安打記録（二六二本）を更新し、十年続けて二〇〇本安打を達成しました。打ち立てた記録はまばゆいばかりであり、全人未達の偉業であります。

イチローのすごさは打撃だけではなく。強肩、俊足、スピード感あふれるプレーが全て鮮烈でした。パワー全盛のメジャーリーグの中に突如現れた日本の小さな選手が野球の面白さを再発見させ、確実に世界の球史に大きな足跡を残しました。

その活躍を支えたものは、たゆまぬ準備であり、努力のたまものであるということだと思います。

一九九二年にプロ野球オリックスに入団。二年間は目立った活躍ありませんでしたが、オフも寮に残り、一人でマシン打撃に励んだと言われています。一九九四年に二一〇本の安打を放って、初めて首位打者を獲得、二〇〇〇年まで七年連続首位打者となり、ついにメジャーリーグを代表する選手になりました。オ

リックス時代には、その成績を残しながらも慢心せず、ナイター終了後も寮の室内練習場でバットを振り込んでいたといえます。メジャーリーグに移ってから野球に打ち込む真摯な姿勢は変わりませんでした。誰よりも努力を重ね、持ち前の才能を最大限に生かしてきました。マリナーズに入った一年目にはシーズン二〇〇安打を目標に掲げ、二〇〇四年にはメジャー新記録の二六二安打を放ち、十年連続で二〇〇安打を達成しました。二〇一六年にはメジャー通算三〇〇〇本安打に到達しました。卓越したバットコントロールと俊足で数々の金字塔を打ち立てる一方、守備や走塁でも魅了し、外野から鋭い送球はオリックス時代から群を抜いていました。メジャーリーグでも強肩は際立っており、一直線に伸びる送球は「レーザービーム」と称されたことは皆さんも承知のことと思います。また走塁でも日米で一度ずつ盗塁王を獲得するなど通算で七〇八盗塁の記録を残しました。イチロー選手は二〇一二年にマリナーズからヤンキースに移籍した時に、トレードでの獲得に関わったゼネラルマネジャーが「世界が目撃した最高の野球選手の一人」と絶賛したとされています。失敗に向き合い、努力によって克服の道を試行錯誤する。その努力を重ねる力こそが、イチロー選手をイチローたらしめたものだったのだと思います。

私達もイチロー選手のような人並みならぬ努力が出来るかはわかりませんが、その努力の成果として大きな結果が生まれるということをしつかりと彼から学び、第四次産業革命と言われるこの現代において、電気設備の重要性を認識し、その道のプロとして業界の発展のために努力をし続けることが出来れば業界の未来は明るいものになるのではないのでしょうか。

(T・T)

題字 小寺 寛一（第二代理事長）

発行所 函館地方電気工事協同組合

編集 総務委員会

住所 函館市日乃出町7番22号
印刷所 龍文堂印刷株式会社



河村電器産業株式会社

北海道支店函館営業所

北海道支店
TEL (011) 0006
FAX (011) 0006
函館市本町六十五 富士火災函館ビル三階
TEL (011) 0011
FAX (011) 0011
札幌市白石区東札幌六条一丁目一三〇
TEL (011) 0006
FAX (011) 0006
札幌三信物流ビル四階
TEL (011) 0006
FAX (011) 0006



人とあかりの調和を考える

大光電機株式会社

函館事務所

札幌支店
TEL (011) 0804
FAX (011) 0804
函館市中央区南四条西一丁目二二
TEL (011) 0804
FAX (011) 0804
函館市乃木町二一パレシャル九七
TEL (011) 0804
FAX (011) 0804
函館事務所
TEL (011) 0943
FAX (011) 0943



パナソニック(株)ライフソリューションズ社

北海道電材営業所
函館電材出張所

TEL (011) 0808
FAX (011) 0808
函館市桔梗二丁目二四一六
TEL (011) 0808
FAX (011) 0808

あしたの光で “ごこちよい” を創ります。

東芝ライテック株式会社

北海道営業部函館営業所

TEL (011) 0001
FAX (011) 0001
函館市五稜郭町一十四 五稜郭114ビル三階
TEL (011) 0001
FAX (011) 0001



情報社会をパフォーマンスする

田中商事株式会社

函館営業所

TEL (011) 0072
FAX (011) 0072
函館市亀田町一三番八号
本社・東京 電話 四〇一〇八〇〇
営業所・札幌、札幌東、釧路

電設資材総合卸



新光照明株式会社

TEL (011) 0024
FAX (011) 0024
函館市高盛町七番一五
TEL (011) 0024
FAX (011) 0024
札幌市東区東苗穂十二条三丁目十九番八号
TEL (011) 0812
FAX (011) 0812



石垣電材株式会社

本社
TEL (011) 0006
FAX (011) 0006
函館市中央区北六条西一丁目一五番
TEL (011) 0006
FAX (011) 0006
函館支店
TEL (011) 0824
FAX (011) 0824
函館市西桔梗町五八九番地三一五
TEL (011) 0824
FAX (011) 0824
八雲営業所
TEL (011) 3104
FAX (011) 3104
函館市西雲町内浦町二三四一五
TEL (011) 3104
FAX (011) 3104

未来環境を語る・造る

株式会社 エミヤ

函館営業所

TEL (011) 0824
FAX (011) 0824
函館市西桔梗町五八九一四九
TEL (011) 0824
FAX (011) 0824
本社 札幌・営業所 釧路、苫小牧、小樽